人の顔や声を勝手に使わない（ディープフェイク）

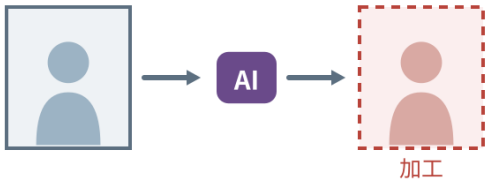
AIで人の顔や声をまねたものをつくって広めると、何が起きるのだろう

AI **ディープフェイク：AIで実在する人の顔や声をまねて、本当のように見える画像・動画・音声をつくること**

その人が言っていないことを言っているような動画も、かんたんにつくれてしまう

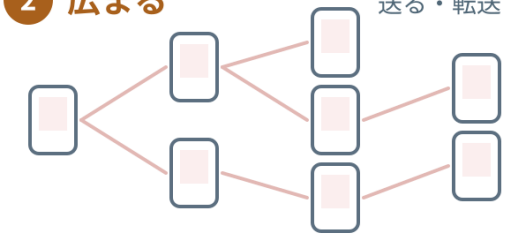
流れ（架空の例）

1 つくる つくる人



軽い気持ちで、同級生の
写真をAIで加工する

2 広まる 送る・転送する人



SNSやメッセージで一気に
広まり、消すのがむずかしい

3 傷つく 写された本人



深く傷つき、うわさやいじめ、
おどしにつながることも

軽い気持ちでも重大な人権侵害。肖像権やプライバシーの侵害、名誉毀損や侮辱などにあたり、罰せられる可能性がある

わたしたちにできること

つくらない
人の写真や声を、
許可なく加工しない

広めない
見かけても転送しない。
反応しない

守る
自分や友だちの顔写真を
安易に載せない

相談する
被害にあったら大人に。証拠を
残す。お金は払わない

※ 架空の例。困ったときは、家の人や先生、相談窓口に相談する。